

豊橋公園・豊橋総合スポーツ公園整備の方向性について
(案)

教育委員会
都市計画部

目 次

1	はじめに	1
2	スポーツ施設に関する現況と課題	2
3	スポーツ施設整備の基本的な考え方	3
4	整備の方向性	5
5	整備計画図	
	豊橋公園整備計画図（案）	7
	豊橋総合スポーツ公園整備計画図（案）	8
6	整備スケジュール	9

<参考資料>

(1)	スポーツ施設の利用状況	12
(2)	市民意識調査結果	13

■1 はじめに

少子高齢社会の到来や自由時間の増大等による社会環境の変化に伴い、ゆとりとうるおいのある健康的な暮らしを求めてスポーツを楽しむ市民が増えています。

また、スポーツに関する興味や関心が多様化していることや様々な新しいスポーツが誕生していることもあり、市民の誰もが、年齢、体力、技術、興味や目的に応じて、気軽にスポーツに親しむことができる環境や施設整備を図ることが求められています。

本市では、平成23年3月、「健康的で活力のあるスポーツのまち」を基本目標に、"いい汗"、"いい顔"、"いい仲間"を合言葉に市民一人ひとりが生涯にわたりスポーツを楽しむことのできる「生涯スポーツ社会」の実現に向け、『豊橋市生涯スポーツ推進計画』を策定し、「いつでも・どこでも・誰でも」スポーツに親しむ環境づくりを進めるとともに、スポーツ振興を支える基盤として、スポーツ施設の充実に努めてきました。

一方、国において、スポーツ立国戦略・スポーツ基本法に基づく各種施策が展開され、その大きな成果として平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定されたこと、また、男子バスケットボールのトップリーグが平成28年から新たにBリーグに統一される中で本市総合体育館がホームアリーナになることなど、今後、スポーツ環境の大きな変化が予測されます。

こうした中で、主要なスポーツ施設を有する豊橋総合スポーツ公園及び豊橋公園については、平成22年11月に示した『豊橋総合スポーツ公園・豊橋公園整備の方向性』をもとに、現在、陸上競技場スタンドの改修に取り組んでいるところですが、第5次総合計画及び生涯スポーツ推進計画の後期改訂を迎えるに当たり、あらためてスポーツ活動やスポーツ施設の状況について検証し、両公園におけるスポーツ施設、公園機能などについて計画的な整備を進める観点から総合的に検討し、概ね今後5年先を見据えた整備の方向性を示すものです。

■これまでの経緯

年度	計画等	内容
H 2	豊橋総合スポーツ公園基本計画 豊橋公園整備構想	豊橋公園にあるスポーツ施設を、順次、豊橋総合スポーツ公園へ移転。豊橋公園は「歴史と文化の公園」として整備
H14	豊橋公園整備の基本的な考え方	美術博物館の増設及び既存スポーツ施設の活用
H22	豊橋総合スポーツ公園・豊橋公園整備の方向性	豊橋総合スポーツ公園に大規模な競技施設をすべて集約するのではなく、豊橋公園の既存のスポーツ施設、文化施設を最大限に活用

2 スポーツ施設に関する現況と課題

市内には、市民の日頃の健康づくりからプロスポーツまで利用できる多種多様な30を超えるスポーツ施設に加え、市民に開放している学校体育施設があり、毎年250万人を超える市民に利用していただいています。

今後もスポーツ施設の充実がスポーツ振興施策を支える基盤として重要になることから、スポーツ施設の現況と課題を次のように整理しました。

(1) スポーツを取り巻く環境が変化しています

子どもの体力低下や少子高齢社会への対応などスポーツを取り巻く環境や、災害時の避難所や防災拠点としての機能などスポーツ施設に求められる役割も変化しています。

また、スポーツに関する市民ニーズが変化するとともに、近年、本市から全国・世界で活躍するトップアスリートも育ってきており、競技力向上に対する要望や、プロスポーツ等のハイレベル・大規模スポーツイベントに対応できる施設の需要も高まっています。

これらに対応するためには、新たな機能の追加など、これまでのスポーツ施設のあり方を見直すことも必要です。

(2) 老朽化の進んだ施設がみられます

現在、建設後30年を超えるスポーツ施設が全体の半数以上を占めており、年々施設の老朽化は進んでいます。これらの施設については、安全にスポーツができるよう適切な維持管理を行うことが必要です。

また、著しく老朽化が進み安全性の確保に多額の費用がかかる施設については、将来のスポーツ需要を見極めながら機能の見直しを行うとともに、改築や廃止についての検討が必要です。

(3) 財政状況への配慮が必要です

健康維持やスポーツ活動を推進する上で、施設の充実は重要になりますが、現在の財政状況を考えると、より最小の経費で多くの効果をあげることが求められます。

そのためには、既存施設の効果的な利活用を第一に考え、新規施設の整備については必要性を十分に検討する必要があります。

3 スポーツ施設整備の基本的な考え方

多くの課題を解決し施設の充実を図るために、施設利用の可能性を最大限に引き出すことが重要です。今後の整備を進めるに当たって欠くことのできない視点や目指すべき施設整備の方向性を定め、施設の性格に応じた整備を進める必要があります。

(1) 施設整備の視点

施設利用の可能性を最大限に引き出すため、まず次の2つの視点を再確認した上で今後の整備を進めます。

①既存施設の効果的な利活用を図ります

施設の目的や利用状況に応じた適切な維持管理や改修整備と、ニーズを踏まえた施設機能の充実を図り、既存施設の利活用を図ります。

なお、ニーズが減少傾向にある施設の改修に当たっては、廃止も視野に入れながら当該施設の必要性を十分検討する必要があります。

②新たな施設は優先順位をつけながら計画的に整備します

既存施設の改修などでは補えない施設、配置バランスや立地条件などから新たな整備が必要な施設については、財政状況を見極めた上で整備の必要性などを十分に検討し、優先順位をつけながら計画的に整備することが必要です。

(2) 施設整備の方向性

現況から見えてきた課題を解決するために、本市が目指すべきスポーツ施設整備の方向性を次の5つとします。

①誰もが安全・快適に利用できる施設にします

スポーツ施設は安全であることが最優先です。多くの施設で老朽化が大きな問題となっており、全般的に進めているファシリティマネジメント基本方針を踏まえ、施設の安全性を確保するための維持管理や改修整備を最優先で行います。

次に、子どもから高齢者まで、障害の有無にかかわらず、誰もが快適に利用できる環境が重要なことから、施設のバリアフリー化やトイレやシャワーなどの付帯設備についても、計画的に整備を進めていきます。

②健康づくりからプロスポーツまで多様なニーズに対応した施設にします

スポーツ施設は、健康づくりやレクリエーションスポーツといった身近なものから、競技スポーツやプロスポーツといった本格的なものまで様々に利用され、そのニーズもますます多様化しています。

また、本市出身のトップアスリートの活躍は、スポーツに取り組む子どもたちの目標となるだけでなく、スポーツ人口の裾野を広げることにもつながります。

そこで、トップアスリートを育成することのできる施設・設備の充実を図るとともに、利用者の立場に立った利便性の向上など、ハードとソフトの両面からの改善に取り組みます。

さらに、スポーツ施設としてだけでなく、各種の行事やイベントなど多様なニーズに応え、多目的に利用できるような工夫を行います。

③個人でも気軽に利用できる施設にします

近年の健康ブームから、ウォーキングやジョギングなど個人でも気軽にできるスポーツに対するニーズが増えています。

そこで、ジョギングコースの整備や利用者の利便性を配慮したランニングステーションなど、市民が日々の生活の中でスポーツに親しむことができる環境の整備を行います。

④子どもたちのスポーツ活動を支援する施設にします

子どもたちの体力・運動能力は低下傾向にあり、将来的に市民全体の体力低下につながることが懸念されています。幼児期から少年期にかけて積極的にスポーツに親しむことは、心身の発達や人格形成などに役立つ一方、将来に向けた競技力の向上やトップアスリートの育成につながります。

そこで、多目的な芝生の広場などを整備することで、子どもたちがケガを恐れず思い切り体を動かすことができるような環境や特定種目の専用施設など、子どもたちが熱中して取り組めるような施設環境の充実に努めます。

⑤災害時の避難所や防災拠点としての機能を持つ施設にします

スポーツ施設には、避難所や防災拠点としての機能が求められることから、全市的な計画に沿って防災機能の向上に努めます。

4 整備の方向性

豊橋公園及び豊橋総合スポーツ公園について、利用状況等の整理、スポーツ施設全体についての競技団体等からの意見聴取や市民アンケートによるスポーツに関する意向調査を行いました。

その結果及び前述の基本的な考え方を踏まえ、次のとおり整備の方向性を定めます。

(1) 豊橋公園

人々が集う安らぎのある空間として、既存の施設を最大限に活用し、その機能を高めるとともに、自然と調和のとれた風格のあるシンボル公園として整備します。

具体的には、様々な目的で来園する利用者の利便性や回遊性を向上させるため、公園の中央に駐車場を配し、東側をスポーツ施設を中心とした「動的ゾーン」、西側を美術博物館、吉田城鉄櫓等の歴史・文化施設で構成する「静的ゾーン」として明確に区分し、市民ニーズを踏まえた整備を行います。

平成22年度の方向性	現在の整備状況	今後の方向性
■スポーツ施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・陸上競技場スタンド改修・野球場スタンド等改修・武道館・弓道場改修・テニスコート移設等改修	<ul style="list-style-type: none">・陸上競技場スタンド改修・野球場スタンド等改修	■スポーツ施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・陸上競技場スタンドの改修、フィールドの芝生化・武道館・弓道場の改修・硬軟兼用テニスコート16面（内4面は多目的利用可）を集約して新設・市民プールの廃止
■文化施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・美術博物館収蔵庫・展示室増築	<ul style="list-style-type: none">・美術博物館収蔵庫・展示室増築	■文化施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・美術博物館カフェ・レストランの改修
■公園施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・緑の保存・育成	<ul style="list-style-type: none">・緑の保存・育成	■公園施設の整備・充実 <ul style="list-style-type: none">・桜の更新・並木のプロムナードの整備・ジョギングコースの新設・公園中央部へ駐車場の集約整備・児童遊園の改修（水遊び場設置等）・芝生広場のリニューアル

(2) 豊橋総合スポーツ公園

広大な敷地空間に、質の高い屋内スポーツ施設や宿泊・レジャー施設が隣接するといったポテンシャルを生かし、多様なスポーツ大会や多世代で多目的なスポーツ・レクリエーションに親しめるスポーツ公園として整備します。

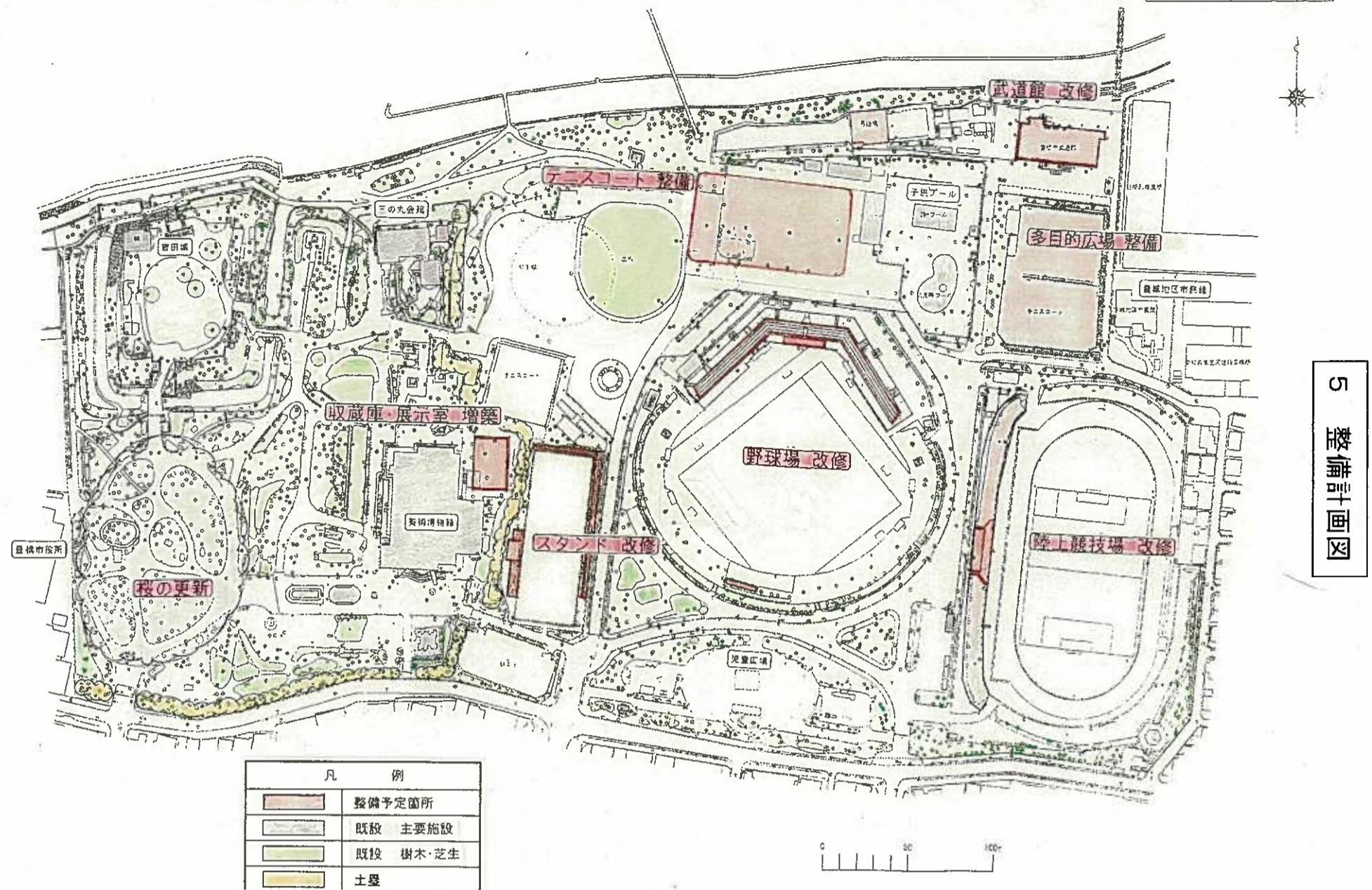
具体的には、A地区は「屋内スポーツゾーン」、B・C地区は「屋外で高い市民ニーズに対応したスポーツゾーン」として整備を行います。

総合体育館は、屋内スポーツ拠点施設として、建設以来多くの市民に愛され、地区体育館とともに非常に高い稼働率で推移しています。また、昨今のスポーツの振興に加えて、コンベンションや催事など、幅広く利用されるとともに、地元のプロバスケットボールチームの本拠地となる等、さらなる活用も予想されています。加えて、建設から30年近くが経過し老朽化が進み、大規模な改修と機能の充実も必要になっています。

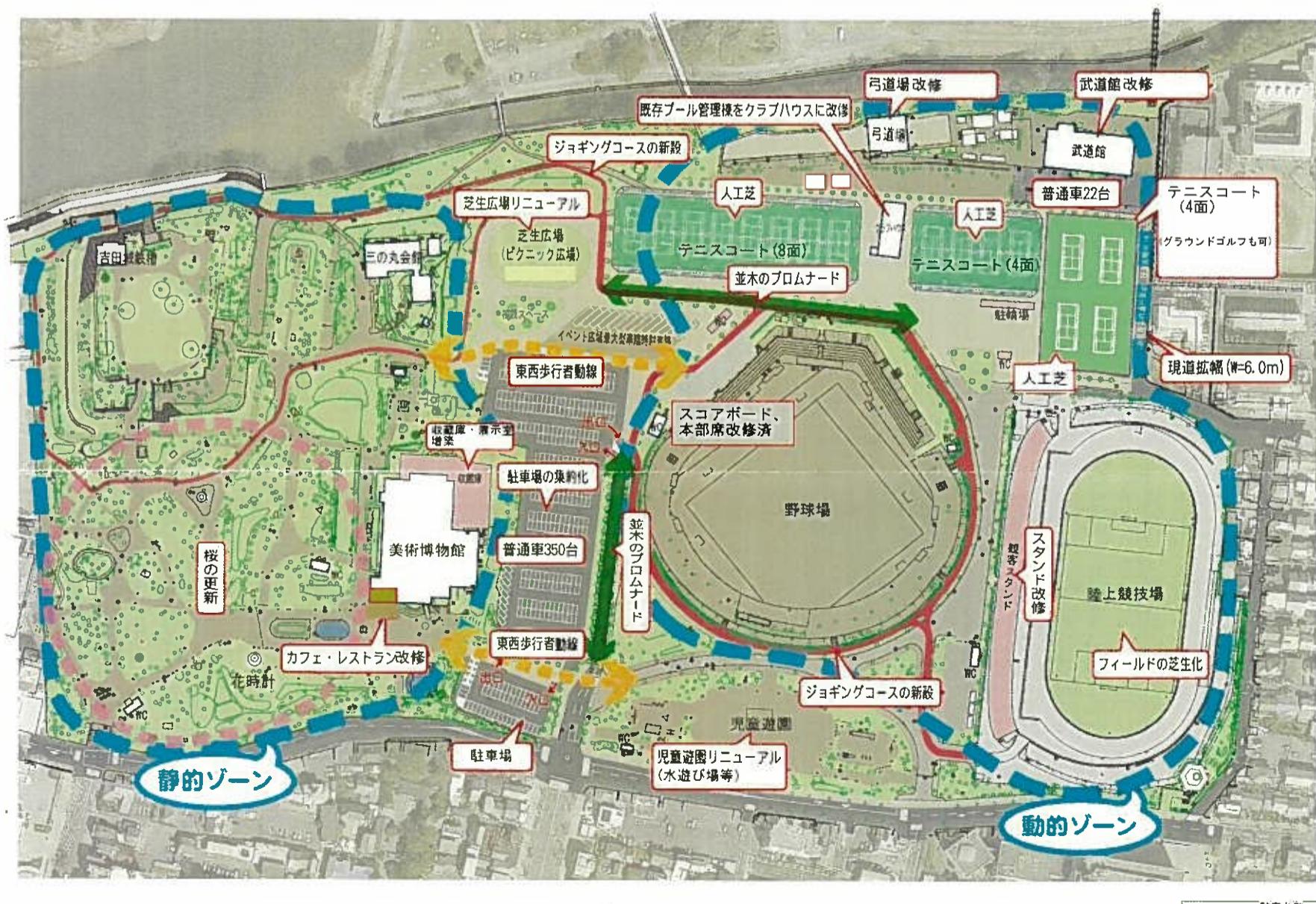
こうしたことから、総合体育館の大規模改修の時期や整備内容、その手法、また、新たな屋内施設の整備の必要性などについて早急に検討していきます。その際には、ファシリティマネジメント基本方針に沿い、施設の統廃合や近隣市町との広域的な相互活用、機能のあり方など、総合的な視点に立って整理していきます。

平成22年度の方向性	現在の整備状況	今後の方向性
<p>■広場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種にわたるイベント等が可能な多目的広場の整備 ・レクリエーションスポーツ拠点施設の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・C地区へグラウンドゴルフ・ゲートボール場の整備 	<p>■広場の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種にわたるイベント等が可能な多目的広場の整備 ・C地区へサッカー場の整備 ・レクリエーションスポーツ拠点施設の整備
<p>■公園施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の森づくりの充実 ・ジョギング・ウォーキングコースの整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の森づくりの充実 	<p>■公園施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジョギングコースの整備
		<p>■既存施設の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合体育館の大規模改修

所在地	豊橋市今宿2丁目
面積	現況 平面図
測尺	1:2000



H27.12.22 豊橋公園整備計画図(案)



H22.11.5 建設消防・福祉教育委員会資料

豊橋総合スポーツ公園 整備計画図(案)

A地区

屋内スポーツゾーン

B地区

森と水辺のスポーツ交流ゾーン

C地区

多世代スポーツ交流ゾーン

B地区(34.1ha)

A地区(16.1ha)

大規模多目的広場の整備

小規模多目的広場の整備

C地区(3.8ha)

凡 例	
	整備予定箇所
	暫定整備済箇所
	既設 主要施設
	既設 樹木・芝生

凡 例	
	都市計画決定区域(54.0ha)

H27.12.22 豊橋総合スポーツ公園整備計画図(案)

B地区

A地区

大規模多目的広場

ジョギングコース(約2km)

芝生広場
アクアリーナ
(屋内プール・スケート場)

総合体育馆

大規模改修

C地区

駐車台数(B地区内)	300台
計画	普500台、身8台

0 50 100m

6 整備スケジュール

公園名	施設名	H28～H32	H33～
豊橋公園	美術博物館 収蔵庫・展示室増築 カフェレストラン改修	→	
	陸上競技場スタンド改修、 フィールドの芝生化	→	
	テニスコート整備	←→	→
	市民プール解体	←→	
	駐車場整備	←→	
	武道館改修	←→	
	児童遊園・芝生広場 リニューアル		←→
豊橋総合スポーツ公園	ジョギングコース整備		←→
	C地区 サッカーフィールド整備	←→	
	A地区 総合体育館 大規模改修	←→	
	B地区 ジョギング コース整備		←→

參 考 資 料

(1) スポーツ施設の利用状況

(人)

施設名		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H26区分稼働率		
								平日	土日祝	
野球場	豊橋球場	58,202	69,877	66,804	47,005	61,845	52,615	52.2%	77.4%	
	東田球場	35,512	35,245	35,267	38,925	34,428	24,922	31.6%	65.6%	
	市民球場	50,667	51,096	47,936	53,511	45,294	56,524	45.6%	97.7%	
	高師	36,756	40,586	36,507	37,624	33,029	38,760	29.6%	76.5%	
	明海	20,683	20,165	21,332	21,731	22,259	21,132	7.1%	68.3%	
	向山	17,063	16,939	17,019	17,124	18,481	18,741	34.6%	79.6%	
	石巻	79,839	78,984	79,258	82,121	81,387	90,515	18.4%	79.1%	
計		298,722	312,892	304,123	298,041	296,723	303,209			
複合	臨海(サッカー、ソフト)	18,977	20,714	18,479	17,137	16,624	20,541	4.0%	63.0%	
	中島(少年野球、ソフト)	33,888	28,091	31,075	27,112	29,026	14,289	1.9%	76.3%	
サッカ一場 市民球技場		14,340	14,530	18,860	25,880	24,260	28,790	4.2%	81.0%	
庭球場	軟式庭球場	30,081	32,309	33,206	33,462	34,185	36,459	27.3%	59.3%	
	硬式庭球場	7,576	6,869	6,989	6,813	6,117	7,650	45.3%	73.4%	
	市民庭球場	34,148	33,301	32,811	34,570	33,663	43,291	61.6%	75.5%	
	グリーンテニス	4,098	3,683	4,294	4,590	4,396	5,471	41.3%	87.0%	
	万場庭球場	9,109	8,339	9,252	9,420	9,100	12,703	23.1%	74.2%	
	計	85,012	84,501	86,552	88,855	87,461	105,574			
体育館	総合体育館	162,576	162,713	142,851	171,233	157,409	219,080	64.1%	95.0%	
	地区体育館	前田	37,328	37,091	37,976	38,902	41,008	43,267		
		新栄	31,127	17,848	28,894	26,782	28,373	30,116		
		牛川	29,958	30,149	31,066	31,154	32,446	38,749		
		草間	40,474	37,949	38,046	37,376	37,927	44,441		
		飯村	49,247	46,961	48,120	47,305	47,111	40,863		
		下五井	41,707	41,306	39,985	35,992	35,624	36,934		
		浜道	38,606	37,045	34,674	34,189	34,091	35,930		
		二川	33,238	28,822	27,565	27,811	28,010	35,389		
		石巻	28,101	29,250	27,753	27,314	26,666	32,759		
		大清水	42,262	45,267	45,374	39,194	42,829	40,481		
	合計		372,048	351,688	359,453	346,019	354,085	378,929	98.4%	99.3%
	計		534,624	514,401	502,304	517,252	511,494	598,009		
市民プール		17,440	18,356	17,485	17,447	16,783	12,873	100.0%	100.0%	
アクア	プール	27,469	30,252	28,396	26,892	29,496	30,780	100.0%	100.0%	
	スケート	62,435	55,841	53,961	54,151	61,876	59,062	100.0%	100.0%	
	トレーニング	35,330	35,325	34,731	36,718	39,544	41,757	100.0%	100.0%	
	計	125,234	121,418	117,088	117,761	130,916	131,599			
陸上競技場		49,747	30,949	57,286	56,564	59,897	61,597	53.9%	78.8%	
武道館	柔道場	17,959	19,181	16,511	16,074	18,972	20,870	30.0%	69.0%	
	剣道場	16,196	13,784	14,138	12,888	15,890	18,691	38.4%	57.7%	
	弓道場	10,392	10,466	11,484	10,783	13,124	15,585	93.0%	95.0%	
	相撲場	940	1,188	1,233	1,225	1,168	1,079	2.2%	71.1%	
	トレーニング	20,681	18,791	19,732	21,867	24,115	24,472	100.0%	100.0%	
	計	66,168	63,410	63,098	62,837	73,269	80,697			
学校開放(体育館)		931,397	823,375	771,854	753,981	727,908	726,313	—	—	
学校開放(運動場)		351,520	501,955	497,209	485,892	479,353	467,280	—	—	

(2) 市民意識調査結果

【H27】調査方法: 無作為抽出(20歳以上)

調査件数: 3,000件、回収率29.7%

1. どんなスポーツをしていますか。

順位	H10	H15	H22	H27
1位	ウォーキング	12.1%	ウォーキング	16.8%
2位	ゴルフ	8.3%	ゴルフ	5.5%
3位	ジョギング	4.9%	ジョギング	4.7%

2. 今後しようと思っているスポーツは。

順位	H10	H15	H22	H27
1位	ウォーキング	19.3%	ウォーキング	22.4%
2位	水泳	14.2%	水泳	10.3%
3位	ジョギング	10.0%	ジョギング	9.1%

3. どのような目的でスポーツをしていますか。

項目	H10	H15	H22	H27
健康の保持・体力の増進	34.1%	41.5%	42.6%	32.3%
仲間との交流	7.6%	8.4%	5.1%	7.1%
好きだから	10.4%	6.4%	9.3%	8.6%
ストレスの解消			3.0%	1.7%
美容と肥満の予防			5.9%	4.9%
生活を豊かに楽しく			4.4%	2.2%
何もやっていない	31.1%	27.3%	28.7%	42.0%

4. どんな施設が必要だと思いますか。

順位	H10	H15	H22	H27
1位	野外活動施設	28.3%	屋内(温水)プール	30.0%
2位	屋内(温水)プール	22.9%	野外活動施設	24.3%
3位	多目的運動広場	20.0%	多目的運動広場	17.1%

5. その他の結果 (H27)

順位	今後どのようなプロ(一流)スポーツイベントの誘致を期待しますか。	今後どんな種目のスポーツが増えると思いますか。	総合的にどんな施設が必要だと思いますか。	スポーツする時の交通手段は何ですか。
1位	野球	18.5%	サッカー	23.5%
2位	サッカー	15.6%	テニス	13.1%
3位	スケート	12.9%	スケート	10.2%
4位	陸上	10.9%	マラソン	8.8%
5位	バレーボール	9.1%	野球	7.0%